

県南産業技術専門学校 募集案内

介護職員初任者研修科(6月コース)

県立県南産業技術専門学校では、再就職を促進するために、ハローワークに求職登録をされている方を対象に、職業訓練を実施いたします。

1. 受講対象者 公共職業安定所長の受講指示、受講推薦、支援指示が受けられる方。
2. 定員 20名（一般離職者）
3. 訓練期間 2か月 平成30年6月1日（金）～ 平成30年7月31日（火）
 訓練時間 午前9時15分から午後4時40分まで 6時間
 休日 土・日・祝日及び校長が定める日とする。
 ※ 訓練時間については変更する場合があります。
4. 訓練実施場所 株式会社プラスワーク
 小山市天神町1-9-9（無料駐車場有）
5. 訓練内容 裏面、訓練カリキュラムをご覧ください。
6. 受講料他 受講料は無料です。ただし、講習用テキスト代（約5,500円）が必要です。
訓練生総合保険料（2,400円+振込手数料）・健康診断料・消耗品・補講料等に係る経費は受講者の負担となります。
7. 募集期間 平成30年4月2日（月）～ 平成30年4月27日（金）
8. 選考日時 平成30年5月15日（火） 受付は午前9時00分から午前9時30分。
 選考は午前9時30分から実施いたします。
9. 選考会場 県立県南産業技術専門学校 足利市多田木町76
10. 選考方法 提出書類・適性試験（30分50問）・面接試験の結果により総合的に選考します。
11. その他
 - ① 指定の入校願書及び履歴書に御記入の上、住所を管轄する公共職業安定所に申込をしてください。
 - ② 選考には、筆記用具、雇用保険受給資格者証（雇用保険受給者）を持参してください。
辞退する場合は電話連絡をしてください。
 - ③ 応募者が半数に満たない場合は、訓練を中止する場合があります。あらかじめ御承願います。
 - ④ 平成30年度国及び栃木県の事業計画により、訓練の中止又は変更を行うことがあります。



（選考会場）栃木県立県南産業技術専門学校
 TEL：0284-91-0803



（訓練実施場所）株式会社プラスワーク
 TEL：0285-24-8115

訓練カリキュラム

実施機関名 株式会社 プラスワーク

訓練科名	区分 訓練科名 (県南校) 介護職員初任者研修科(6月コース)	訓練対象者	初心者・資格のない方 介護福祉関係での就業を希望する人
訓練期間	平成30年6月1日～平成30年7月31日 (2か月)	訓練終了後に想定される就職先	施設・訪問介護施設 医療施設 障がい者支援施設
訓練目標	介護の携わる業務を遂行する上で必要な知識・技能を学ぶ。 実践する際の考え方、プロセスを身につけ基本的な介護業務を行うことができるようにし、 介護・障害者・医療施設で活躍できる人材になる。		
訓練の内容	科目	科目の内容	訓練時間
	社会	オリエンテーション・ガイダンス	7
	職務の理解	多様なサービスの理解・介護職や仕事内容、働く現場の理解	8
	介護における尊厳の保持・自立支援	人権と尊重を支える介護・自立に向けた介護	12
	介護の基本	介護の役割、専門性と他職種との連携・介護職の職業倫理・介護職の安全	9
	介護・福祉サービスの理解と医療との連携	介護保険制度・医療との連携とリハビリテーション・障害者総合支援制度及びその他制度	12
	介護におけるコミュニケーション技術	介護におけるコミュニケーション・介護におけるチームのコミュニケーション	9
	老化の理解	老化に伴うところとからだの変化と日常・高齢者と健康	9
	認知症の理解	認知症を取り巻く状況・医学的側面から見た認知症の基盤と健康管理・認知症に伴うところとからだの変化と日常生活・家族への支援	12
	障害の理解	障害の基礎的理解・障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識・家族の因子、かかわり支援の理解	6
	ところとからだのしくみと生活支援技術(基礎的理解)	介護の基本的な考え方、介護に関するところとからだのしくみの基礎的理解	6
	ところとからだのしくみと生活支援技術(生活支援技術)	生活と家事、快適な居住環境設備と介護、睡眠に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護、死にゆく人に関連したところとからだのしくみと終末介護	18
	実習前オリエンテーション	実習の心構え、注意事項、目標、実習先での研修の視点	1
	振り返り	振り返り・就業への備えと研修終了後における継続的な研修	5
	修了評価	筆話試験(介護職員初任者研修実施要綱に基づく全科目筆話試験)	1
	職業人講話	介護現場における他職種・介護現場の現状	6
	安全衛生	介護現場における安全衛生	6
就職支援	就職心得・グループワーク・仕事・自己理解 ジョブカードの説明・履歴書・職務経歴書の作成支援・面接指導	12	
実技	ところとからだのしくみと生活支援技術(生活支援技術)	整容・移動・移乗・食事・入浴、清潔保持・排泄に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	60
	ところとからだのしくみと生活支援技術(生活支援演習)	介護過程の基礎的理解・総合生活支援技術	6
	企業実習	施設サービス実習及び訪問通所サービス実習	12
	レクリエーション演習	レクリエーションの実践	5
訓練時間総合計 222 時間 (学科 139 時間、実技 83 時間)			
機器設備	ギャッチベッド・簡易浴槽・車いす・つえ・食事補助具・排泄用具・歩行器 介護実習用品一式、他		